

交通需要マネジメント実証実験実施計画公募要領 申請様式

1. 共通注意事項

- (1) 申請書の様式は、国土交通省ホームページから取り出すことができます。
(アドレス http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/tdm/tdm_.html)
- (2) 申請書等は、A4(縦)横書きで記載し、提示した様式を超えて記述が必要となる場合は適宜用紙を追加して記述してください。また、必要に応じて絵、図表を使用してください。
- (3) 原則として、ワープロ書きとします。
- (4) 文字の大きさは原則として10ポイント以上とします。

2. 申請内容書への記載事項

応募に当たっては、申請者名、連絡先、計画の策定手続のほか、以下の項目について、指定した様式に従い記述してください。

(1) 実証実験名称

実証実験の対象として申請する施策について、実験の特性を表すような名称を簡潔に記述してください。

(2) 実施体制

実証実験参加者相互の連携体制、役割分担を記述してください。

(3) 背景と目的

背景と目的を具体的に記述してください。

実証実験対象地域の課題、将来像、ニーズ等を記述し、関係する交通量調査、アンケート調査等の調査結果があれば添付してください。

(4) 対象施策の先進性、有効性

対象となる施策の先進性、有効性について記述してください。なお、類似の事例がある場合には相違点を明確にしてください。

(5) 実証実験概要

実施地域・期間、内容(広報・告知の方法、想定している効果も含みます。)、自動車交通の調整策について具体的に記述してください。

(6) 評価項目

想定している効果等を把握し、評価するための項目(評価項目)を設定する

とともに、可能なものについては定量的な目標を設定するなど、評価方針についても明記してください。

また、これらを用いた施策実施可否の評価方法等についても明記してください。

(7) スケジュール

実験スケジュール（諸準備、実験の実施、実験の評価の時期など）を記述してください。

(8) 予算計画

実験の実施に要する経費を概算で記述してください。

(9) 実験実施後の展開

当該地域における施策の展開方針など実験後の展開について記述してください。

年 月 日

警 察 庁 交 通 局 長
国 土 交 通 省 総 合 政 策 局 長
国 土 交 通 省 都 市 ・ 地 域 整 備 局 長
国 土 交 通 省 道 路 局 長
殿

申請者名
代表者名

平成16年度 交通需要マネジメント実証実験実施計画認定申請書

都市圏交通円滑化総合対策実施要綱等に基づき、交通需要マネジメント実証実験実施計画の認定を下記のとおり申請します。

記

申請者	申請者名：
	代表者名：
	構成員：
連絡先	所在地（都道府県名も記載）： 〒

	担当者名：
	TEL：
	FAX：
	E-mail：
計画の策定手続	計画を作成した都道府県渋滞対策協議会の名称：
	構成員：
	作成年月日：

1 . 実証実験名称 :

2 . 実施体制 :

3 . 背景と目的

4 . 対象施策の先進性・有効性
(先進性について)

(有効性について)

5 . 実証実験概要

・実施地域： _____

・期間： _____年 _____月 _____日 ~ _____年 _____月 _____日 _____

・内容

6 . 評価項目など		
分類	評価項目	評価方針
合意形成 関連項目	例) 住民意識 利用者意識 など	
実施に向けた課題 関連項目	例) 安全性 規則遵守性 採算性 (費用便益) 費用負担 など	
効果把握 関連項目 可能な範囲で政策課題別に分類し記載	例) 通行速度 平均乗車人員 利用者数 路上駐車台数 渋滞時間 満足度 地域店舗売上 通過車両数 など	
これら評価項目を用いた本格実施、見直し、中止の判断方法について		

7. スケジュール

以下項目別に概ねの着手・実施期間を矢印（ ） または横棒線（ ）で記載。

年・月 項目	
諸準備 (計画策定等)	
広報・告知	
実証実験実施	
効果分析・報告書 作成等	
(必要に応じ項 目追加し記載)	

8. 予算計画等（詳細は次ページに記載）

実験関連総費用 (A + B + C + D + E)					千円
諸準備 (計画策定等) (A)	広報・告知 (B)	実験中 運用・管理 (C)	効果分析・ 報告書作成等 (D)	その他 (E)	
(年度) 千円	千円	千円	千円	千円	千円
(年度) 千円	千円	千円	千円	千円	千円
(年度) 千円	千円	千円	千円	千円	千円
(計) 千円	千円	千円	千円	千円	千円

経費の内訳(年度ごとに作成)

平成 年度

(各費目欄については必要に応じて追加・削減し記載するか、本様式に準じ別紙に記載する。)

費目名：費目別単価×数量(または日数、人日など)＝費目計(千円)

項目	費目	単価 (千円)	数量	数量 単位	費目計 (千円)	負担者	備考
諸準備 (A) (計画策定等)							
< 小 計 >							
広報・告知 (B) 媒体別に							
< 小 計 >							
実験中 運用・管理 (C)							
< 小 計 >							
効果分析・ 報告書作成等 (D)							
< 小 計 >							
その他 (E)							
< 小 計 >							
< 総 計 >							
(うち交通事業者が要するソフト経費)							
(計)							

9 . 実証実験後の展開

年月日

警察庁交通局長
国土交通省総合政策局長
国土交通省都市・地域整備局長
国土交通省道路局長
殿

申請者名
代表者名

平成16年度 交通需要マネジメント実証実験実施計画変更届出書

都市圏交通円滑化総合対策実施要綱等に基づき、交通需要マネジメント実証実験実施計画の変更について下記のとおり届出をします。

記

1. 申請者名
2. 変更の内容（新旧の対照を明示すること）
3. 変更を必要とする理由